

第22回図書館総合展

ONLINE



開催要項

新型コロナウイルス感染拡大に伴う事態をうけ、小展にかかわるすべての方々の安全配慮を最優先事項として、今回開催につき、現地開催方式を新たなオンライン開催方式へと転換することにしました。

オンライン化については、リアル開催の様式・様子をオンライン上に再現するという選択もありますが、世界と図書館界が新しい局面を迎えつつあるいま、展示会の様式もまた新しくあらねばならないであろうと判断しております。

◇現在の状況を奇貨とし、運営委員会は、あらためて以下の方針とします。

1. 時間・距離・立場の制約上、これまでご来場いただけなかった館種・地方・業務・分野の方々にもご参加いただく。
2. 会場が全国に散ったかのように、会期中、参加者が各地の図書館施設等に触れられるようにする。
3. この難局、この転換期を、小展を通じて記録する。
4. 出展-来場の関係を超え、より多くの方に発表し発信する経験をもっていただく。
5. 「ウェブの壁、デジタルの壁があるために入ってこない、入ってこられない」がないよう、参加者・出展者を全力サポートする。
6. こんな時世であるからこそ、愉快地にやる。愉しんでいただく。

●会期：2020年11月1日（日）～11月30日（月）

コアタイム 11月4日（水）5日（木）6日（金） 9:00～18:00

ほか何日か特別日を設定します（調整中）。

●時間：LIVEイベントは開催時間自由とします。

●会場：オンライン／図書館総合展公式ウェブサイト

<https://www.libraryfair.jp/>

おって特設ページを設けます。

●主催：図書館総合展運営委員会

●企画・運営：株式会社カルチャー・ジャパン

●問合せ先：LF@j-c-c.co.jp 電話：03-3357-1462

◆開催の枠組み

●**出展** 会期中に行われるウェブイベント(講演録画公開・会議・LIVEイベント、チャット等)、ウェブ展示(展示・配布・販売等)をもって今回の開催とします。

●**告知広報** 従来の招待券を、タブロイド判8p(予定)に内容とも拡大し、「これまで来場していなかった層、来られなかった層」に訴えかけます。送付先も館種・部局等を拡大します。またSNS上・メルマガでの企画紹介を拡大します。

●**来場** 参加者は、公式ウェブサイト内を自由に閲覧していただけますが、総合展アカウントのログイン前/後(p.5に詳細)で見られるコンテンツが変わります(各出展団体の指定による)。また、ウェブイベントは、リアル開催同様、事前の申込みの必要なものがあります(その方が多い見込み)。参加者には、事前・事後に参加証明書(pdf)発行の仕組みを用意します。

●**公開期間** 出展団体と運営委、掲載コンテンツは、例年どおり、会期後、次回開催まで公開しておけるものとします(各企画判断による)。また、「withコロナ下での図書館界」を記録すべく今回開催内容全体のアーカイブ化を検討しています。

◆スケジュール

●**出展** 開始直前までお申込みいただけますが、招待冊子(9月後半発送)への掲載を希望される場合は、8月25日までにお申込みください。

●**開催** 招待冊子など告知媒体には原則として会期(11月1日～30日)に開催されるものを掲載しますが、前後の図書館関連イベントも柔軟に対応します。“参加層に慣れていただくため”のプレ企画も検討しています。

6月～7月	〈随時〉:出展相談会(オンライン/リアル) 7月中:準備出来次第、各出展者にページ割当(編集可)イベント時間割の情報共有	
8月～9月	8月25日:招待冊子掲載のための出展申込〆切日 9月10日:出展者説明会(オンライン) 9月末:招待冊子全国送付	
10月	10月上旬:ONLINE開催特設サイトへ参加者入場開始 プレイベント開催検討中	
11月1日	会期開始	
11月2日		
11月3日		
11月4日	コアタイム	
11月5日	コアタイム	
11月6日	コアタイム	
11月30日	会期終了	
12月		

概要:「ブース、フォーラム、ポスター」という出展枠を廃し、「出展団体ページ」を1枠～複数枠お申込みいただき、各枠に付されるサービスやオプションをご利用いただくしくみです。「出展団体ページ」は以下で構成されます。

1. 出展団体紹介ページ:ウェブサイト上にある各種のインデックスに掲載されます。
2. 招待冊子への時間割掲載権 ×2枠 :フォーラム、ウェブ会議など45分超のもの
3. 2.のフォーラム情報や埋込映像を掲載する個別ページ(2ページ)
4. 子ページ×2枠 :ウェブフォーム等、アプリが使える。個別サービス紹介などに
5. コンテンツのアーカイブ化とYoutube総合展チャンネルでの公開権

・複数枠申込可:各インデックスでの掲示位置がよくなります。

旧フォーラム相当部分の考え方:「会期3日間・1日3時限・同時10枠・各枠90分・同時スタート」というシステムを廃し、各主催団体の自由設定とします。

・配信形式は「生・録画」「講義形式・web chat討論」を併行させます。ツールとしては、Youtube、YoutubeLive、webinar等々、主催団体の選択に任せます。せっかくですので、バラエティに富んだ形式が並び、業界全体の経験値があがるようにしたいところです。

・動画やウェブコンテンツの用意は原則として各出展団体が行い、そのリンクをページ上にはる方式とします。運営委の役割は、時間割全体の管理と調整(対象や内容が重なる演目が集中しないように)、時間割の広報告知です。

・一方、動画等制作に慣れていない出展団体に、運営サポートを行います。具体的には、「入退管理・申込受付・zoom開催の場合の進行・セッティング」「スタジオ提供・収録」など(無料/有料、出展の皆さまと相談しつつ詳細をかためます)。

・招待冊子への時間割掲載権が付き個別紹介ページを提供するのは「45分超のフォーラム、会議」などです。「短時間のPR動画」「(これまでの)ブース内小イベント級のもの」「(これまでの)スピーカーズコーナー、ワークショップでのイベント級のものは、招待冊子時間割にいくつ載せてもかまいません。

・ほか「オンラインセミナーをスムーズに運営するためのマニュアル」「リアルタイム投票システム」「webフォーム」「資料ダウンロード(全公開/参加者のみ公開)」等を順次提供します。

・総合展アカウントログイン後のみ表示/一般公開を選べます。

・「withコロナ下での図書館界」を記録すべく、各主催者の合意の取れる範囲でできるだけ多くのトークイベントのアーカイブ化を検討しています。

旧ブース相当部分の考え方: 出展団体には「出展団体topページ」のほか+「フォーラム紹介ページ」「子ページ」を提供します。今回提供するページは、従来のページより機能を充実させます(アンケート機能、動画等々アプリ埋め込みなど)。

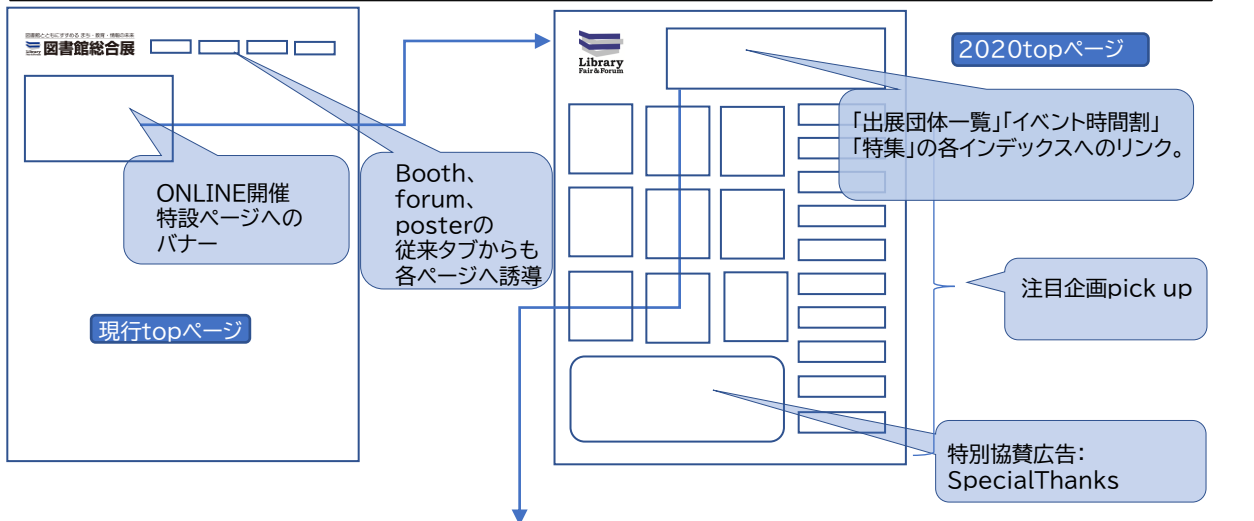
・「出展団体topページ」また別ページでも、来場者に「現在の在席状況」「会期中の在席時間」がわかるような表示を設けます(各出展者で編集・操作可)。ビデオチャットによる対応の体制にお役立てください。※これまでのように会期中ずっとブースにひとをつける必要がなくなります。

・特別協賛(広告/別途ご案内)をお申込みの場合、各インデックスページの左上つまり良い位置に固定されます。また複数枠をお申込みいただいた場合も同様です。

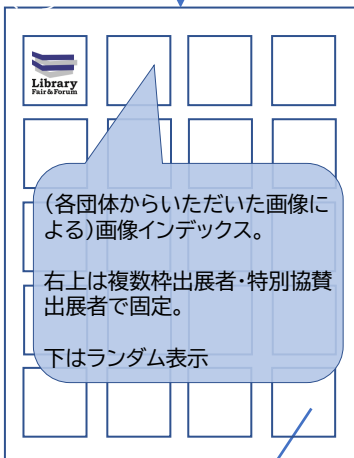
旧コミュニケーションブース相当、旧ポスターセッション相当の考え方:

・非営利出展の方向けの割引プランをご用意しました。時間割掲載権、イベント個別ページは、一般出展枠に準じます。子ページはなしです。

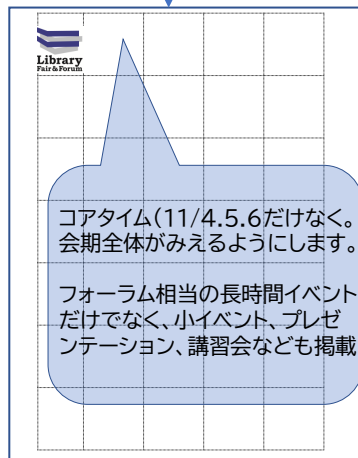
・ポスター相当の廉価なプランもをご用意しました。リアルポスターを画像表示してもかまいませんし、デジタルコンテンツをページ上に掲示してもかまいません。招待冊子への時間割掲載権はありませんが、これまで同様、個別ページ上に「在席予定」を記していただけます。



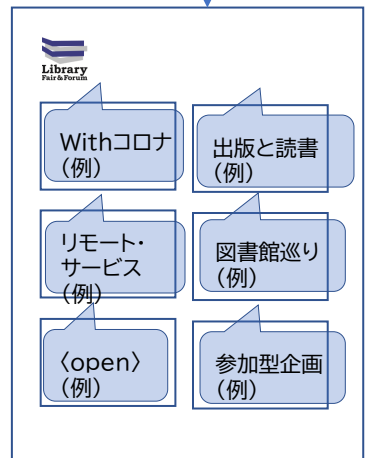
出展団体一覧top



フォーラム時間割topページ



ジャンルと特集top

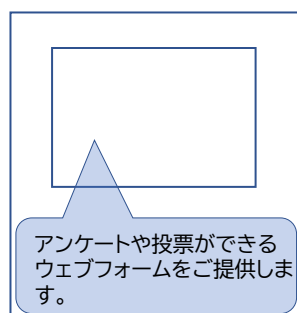
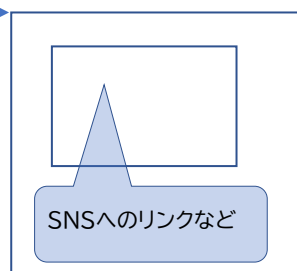
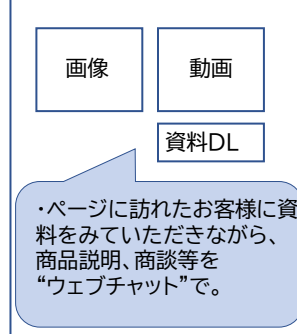
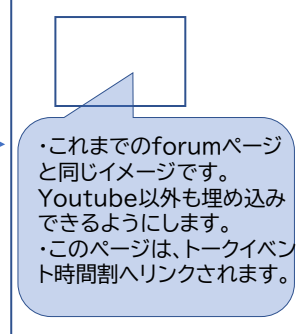


各出展団体top

※レイアウト・使用アプリは仮です。現在制作中

講演会・ウェブ会議ページ ×2

子ページ使用例 (ウェブ商談ページ)



子ページ使用例 (コミュニケーション広場)

子ページ使用例 (来場者アンケート)

・**概要:**「開催日と開催時間と会場の決められた展示会」にかわり、「曜日・時間・距離・立場の制約のないウェブサイト上での開催」となります。

1. 基本的に自由にウェブサイト内を閲覧していただけますが、総合展アカウントでのログイン前/後で観られるコンテンツ、使えるコンテンツが変わります。
2. 各企画について、事前申し込みの必要なものがあります。ご注意ください。
3. 出展各団体さんにも「曜日・時間・距離・立場の制約からこれまで来られなかったお客様にみていただきましょう」をお願いしております。これまでご参加いただけなかった館種・お立場の方々はぜひこの機会にご参加ください。
4. withコロナの今年は新しいウェブサービスの利用が一気に広まった年でもあります。皆さまにも小展を通じいろいろ体験していただきたく、運営委としてサポート体制を敷きます。
5. オンラインでの開催は、出展者-来場者間の関係が、比較的フラットになれるのも特長です。小展内で「参加者」が発表・表現したい場を増やします。

・**図書館総合展アカウントについて:** これまで「運営委員会主催企画への申込み用」「出展団体のページ編集権限用」として運用してきました図書館総合展アカウントについて、以下を加えます。参加者(来場者)さんにとっては「展示会場内に入る前/会場内に入ったあとで、観られる範囲が違う」というイメージとなります。

- ・アカウントでのログイン前後で、観られるコンテンツ、参加できるイベント、ダウンロードできる資料に違いがある。※各主催団体の指定によります。
- ・ログインする参加者に、事前および事後に「図書館総合展参加証明書」を発行します。PDFでの自動発行を予定。※これまで小展来場にあたって、参加者が所属機関に提出していた「出張計画資料」「参加証明」に代替しようとするものです。

・**旧参加型企画の考え方:**「図書館レファレンス大賞」「パネル展示企画・あなたも使える専門図書館」「同・災害アーカイブ実施図書館」「図書館キャラクター・グランプリ」「全国学生協働サミット」「図書館に関心のある学生のためのブースツアー/図書館に配属されて日の浅い職員のためのブースツアー」は、ウェブ技術の特性を生かした形で今年も開催します。

- ・パネル企画は、1枚1枚のパネルをウェブ上の各1ページとし、「ものを言うパネル」として、当該館の方が(できる範囲で)発信またコミュニケーションをとれるしくみを用意します。
- ・ほか参加者間のウェブ上交歓会も企画しています。

・**アクティブ参加枠について:**「“出展”というほどではないが、気を吐きたい」というアクティブな参加者のために、有料(調整中)の「アクティブ参加枠」をご用意しました。

申込者には以下が提供されます。

- ・限定イベント参加権(出版社との企画会議、特別zoom懇親会など)
- ・参加証、記念グッズ送付
- ・イベント等フォーラム時間割に掲載×1枠 の提供

概要: 今回の開催を「これまでご来場いただけなかった館種・地方・業務・分野の方々にもご参加いただく」「全国各地の図書館施設等に触れられるようにする」「この転換期を、小展を通じて記録する」「より多くの方に発表し発信する経験をもっといただく」「図書館界の皆さんに様々なウェブ体験をしていただく」「こんな時世であるからこそ、愉快地やる」というものにするために、出展企画以外の企画の充実をはかってゆきます。

ご提案・ご協力・ご支援のお願い: 運営委員会では、諸企画について、ご提案・ご協力・ご支援していただける方を募集します。

・〈お手伝いいただきたいお力〉

- ・ 企画運営
- ・ 書記・記録
- ・ ウェブフォーラム、ウェブ会議の司会・進行
- ・ 参加者に使用してもらうアプリやシステム、サービス
- ・ 出展者に使用してもらうアプリやシステム、サービス

・〈御礼〉

- ・ スタッフTシャツ
- ・ 記念品
- ・ 支援ページへのクレジット、バナー
- ・ ほか

現在計画中の企画:

◆放送系

列島縦断図書館中継
バーチャル見学ツアー
総合展ラジオ 公開生放送
図書館系グッズ通販番組
「withコロナ こんなことやりました」大発表会
リモート授業のやりかた塾
など

◆展示系

自慢したい「withコロナこの取り組み」
こんななかですけど“開館しました”
図書館バッグコレクション
巣ごもり期にコレつくってましたコレクション
図書館ブックカバーコレクション
お蔵入りになった特集展示、せっかくだから今みせますコレクション
各図書館 自慢のデジタルコンテンツコレクション
リモート会議用壁紙交換会
など

◆LIVEイベント系

図書館ギムナジウム
総合展ラジオ体操
全国巡回 朝の図書館体操
各地自慢のwithコロナ体操発表会
〈open〉の逗留地、withコロナ
ビブリオバトルonline
図書館ゲームonline
Youtubeでノウハウ教え合いっこグランプリ
メーカースペースでの3Dプリンター作成した自慢大会
図書館トレジャーハンター
など